



News Release

(報道発表資料)

2024年11月26日
西日本電信電話株式会社
大分支店

世界のトップアスリートをボランティアの力でサポート！ ～ 第43回大分国際車いすマラソン ～

2024年11月17日(日)に開催された、「第43回大分国際車いすマラソン(大会会長 佐藤 樹一郎大分県知事)」に西日本電信電話株式会社 大分支店(支店長 谷 奈生絵 以下、NTT西日本 大分支店)は、NTT西日本 大分支店及びグループ会社7社[※]の社員・家族 総勢50名がボランティアスタッフとして、大会をサポートしました。

※：NTTビジネスソリューションズ(株)、(株)NTTフィールドテクノ、(株)SYSKEN 大分支店、
(株)ドコモCS九州 大分支店、エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株) 大分支店、
西部電気工業(株) 大分支店、テルウェル西日本株 大分営業支店

1. ボランティア活動の概要

世界初の車いす単独マラソンレースとして始まった「大分国際車いすマラソン」の第43回大会が、日本のパラスポーツ発祥の地「大分」で開催され、大分支店をはじめNTTグループ各社の社員・家族50名が、早朝からボランティアスタッフとして参加し、大会運営をサポートしました。

本大会にボランティアスタッフとして参加するのは、今年で5回目となり、今回は4班に分かれ、「交通自主整理員」として、コース沿道で選手や観戦者の安全に配慮し、車両侵入規制の交通整理を行う業務と、「競技自主整理員」として、コース上で選手の誘導と観戦者の整理を行う業務などに携わりました。

また、NTT西日本 大分支店は、本大会の趣旨に賛同し、「オフィシャルパートナー」企業として、大会運営を積極的にサポートしました。

2. 参加者の声

今回、初めてボラアンティアに参加した社員からは、「坂道でレーサー（競技用車いす）を一生懸命こぐ姿に感動しました。世界最大・最高レベルの大会運営に携わることができたのは貴重な体験で、楽しかった。また来年も参加したい」との声が聞かれました。



3. 今後の展開

今後も NTT 西日本 大分支店は、障がい者スポーツのさらなる発展とともに、障がいのある人もない人も共に支え合う共生社会の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。



(右から、来賓として参加した谷 奈生絵支店長、陶山 康紀ビジネス営業部長)

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご承知いただくとともに、ご注意をお願いいたします。